内地へ貢献の事實

食糧供給にこの努力

重要產業團體化

きのふ總動員審議會總會



匹も這ひ寄る隙なき哨戒

ました。殊にこれを機會に朝刊第四面市内に従來の一ケ月一、八○九段から九四五段八八と變りなく、多大の犧牲を拂つて廣告段數をど變りなく、多大の犧牲を拂つて廣告段數をとしたが、八月一日附かくの犧牲を拂つて來ましたが、八月一日附か

大きく 職上 に立って日

水平線の彼方につづいてゐるほと

兩勅令案を可決 金屬類回收と重要産業團體

理法改正可決滿洲國爲替管

英米系の資産保紹暦

容偉の卷十全

第一卷 我要多文庫を始め未說英の作品場。第二卷 三人妻中心の十名如兩國亦小是。第二卷 三人妻中心の十名的種風の作品。第二卷 也の開中心の心理小殿時代の作品。第二卷 金百夜又時代の我国部小最老集立。第二卷 建藻、紀行、维切全部之集。

首相挨拶要旨

締規則を施行台灣も取引取

・編纂方針・
(1) 断開雲原まで倒離せること。(2) 未公刊新習ること。(2) 未公刊新習をの提出。(在使日記、未録音額、我家多文庫所載 辞書前數定。(原獨・新聞鑑誌 単行初版本、親版本、横全 集本等の機密なる校合)

、 南樞府顧問官、 野櫻相、平沼國務 原常 田邊內相、於 別名 田邊內相、於

侧田女相、平招域

ならびに委員曹委

台せてゐた思想器

里谷星 帶 武 華 編 纂 委 · 編 纂 委

文官制度委員會

日した、指定國は内地は三十日継貨所令をは三十日継貨所令を

金色夜叉胸案覺書

和葉の全著作中その三分の一が未刊の ものであるといつたら乾鷲する方が多 中国始めて女壇を墨げての協力により 一句、日本記での決定版の妻々、一字 た。護師として香る小説の妻々、一字 た。護師として香る小説の妻々、一字 一句、日本記の美しさ尊さる変操が作られ 乗した紅葉の作品の中には、日本人な 関を感じずにはゐないであらう。女豪 が、胸に響き心に滲み渡る共 を高吹されよ。

卷十全・版定決

職職し、東空新族の制造の資産を の歴史的破価が高い、東空新族の制造の資産を を期してあるのである。東田新華 を取して大方語彦の資産を動するとと を取して大方語彦の資産を 要にして大方語彦の資産を 関本の議会と使命はことにある。 関本の調査を 関本の では、東京新教学師連の資源を をは、後者の間においてまことら 高級の報理なきところである。我 大は世界的解放の終員する教と とは世界的解放の終員する教と とは世界的解放のできことを すや世界の解放のできことを では、後者の間においてまことに のは、後者の間においてまことに をは、後者の間においてまことに のは、後者の間においてまことに をは、後者の間においてまことに のは、後者の間においてまことに をは、後者の間においてまことに のは、後者の間においてまことに のは、後者の間においてまことに のは、後者の間においてまことに のは、後者の間においてまことに のは、後者の間においてまことに できる。我

東亞民族結合之外國勢力尾崎秀實・今

を決行、城内の軍事施設を徹底的に爆碎したり○○基地卅日同盟1→支艦隊報道部發表→本日

本日海軍航空部隊の精鋭は大舉して重慶大空襲

間、要職州分にて解去した日午後五時半官形に置任め

外相訪問

クレーギ英大使は州

Wo 八月一日公布駅日 いを見たので卅一日番

圏ハノイ着 獨伊引揚外交

尾崎庄太郎 ··oo

支那工業の發達 開拓民問題 入江久夫

所は同盟」 重樂部場が と歌アレーセン響代學大 を計画でハノイ看、直 を自動車でハノイ看、直 でコールに入り監査の保 つた、なは響所突破で行 つた、なは響所突破で行

文もだち

へ庫

**國書棒呈** 

カーマニャ が代駐車公司を対している。 「南京州国

の意を洩らしてゐる

宅 間よりと 即

科長日記 政治 はいままれる

中央公論社

薔薇會で挨拶を述べる首相 ■図

新

刊

振 帯 東 京 二 四 番 東京市機町區丸ビル五階

の一世より國民政府 國書を簡呈した 記日園物動驛

赤軍の運命乙ょ二日

大局既に決す

獨軍部筋の観測(戦況)

佛印に增派 京橋、南部郷田に石建長し

みならず略同様の事情に 研止するものであつ

赤軍最後の 抵抗線潰滅近し

部語を鼎越し、共径共盛の要

1、ペイブス湖西方の瀬重も包暦でより職族に乗してある

米再度の罷業に悩む

全米電氣工組合

罷業を斷行

を見る害である、スターリン 懸下 はと、數日中に全世界の前に後表

トイツ軍部間では微ソ戦の大局は一

製急を匪撃遊方西鎭洋沙岸沿水漢

國府の資産處理法に一

夏季には、

ピタミ

1 B

出戦のはすであったが、禁令によ

にこ。外國連貨の養却にして外國 にこの外國連貨の養却にして外國

健康を左右する

息せに出來ません ちです…補給は一 そのため體力が弱 複合體の消費が激

日も から

ピ 類 1 円 調調

規則の内容 に対している。 (1) 指定機法人で開発を対している。 (1) 指定機法人なは指定限人が、 (1) 指定機法人なは指定限人が、 (1) 指定機法人なは指定限人が、 (1) 指定機法人、 (1) 表达、 (1)

規定第一

總督府令外國人

關係取引取締規則

してゐる、すなはち双、おける衝突離開始の誤つたことを、職人双方の微形を、スモレンメノ則近では離場免疫が、一般に関するた事関大切離離線が、くるたとが新たな期間、ほど等手したと療表、この方像に「発している。

微単の御覧を阻止したばから 売了しこの**反撃**戦にすでに一郎

等に絶するもの等に絶するもの

價證券の答託を爲し又は答託を

(八) 内臓器が外の臓器・干臓

|本の國籍を有する本邦居住||指定國 の國籍を 有する人

配信依る指定は舌示を以 配信依る指定は舌示を以 を組み的を組み的

単するとき

折角食べた米飯が完全に この成分の不足は、胃腸を弱め 化されず、筋肉や神經 夏負け、夏痩せを惹起するため 鈍り、仕事をする氣力が 夏の健康維持に缺かせません。 つて何をするにも物愛

でなく、B.B.…Bの各高給源でB或はB.だけの表がの最近にある。 的効果を擧げる點に獨B要素を併有して綜合 エビオス錠はこの貴重 自の特長があり ます。

進作用により食慾を均進の作用及び消化液分泌個優秀なる造血 細胞賦活 容易に吸收同化され

南書時疾病者の陥り易い 食然不振 胃腸機能の嚢 退に對し唯一の消化性 、 選に刺ブルトーゼは特に がある治療能を認められる。 即ち本剤は

病療 9 補を耗消



\*

商 會 店 社

常 備 藥

令社 **基 孝 方 吉 商** 店 株式 **基 孝 方 吉 商** 店 會社 滿洲藤澤友吉商店

5…所謂 かなくな

働きが . 榮養同

抵抗力を涵養する



よる新公定僧啓が決定公表される六月上前には相常人職の値下げに

であることであること

比物値政策に基づる巣質の慣俗と一、朝鮮の思

響であるが、これは内地の値上げ

れに追儺すべきであり殊に現在の

京電、金電合併

假調印は九月初旬頃か

R に対域して電気用物学の配給につけいると対策、臓器情勢の配給についます。

へ、繋巻の低でから射酸を敷制、縦するためにぜひば微膨形したのために一層重微が繋、壁を劈換けて、未決な子供を繋が繋がまっていまった。 との頭の炎が緩がしますが、喉に、縦掛け、とに好命合なので、この頭の炎

信局では卅日午前九時半から滅

物質の配給協議

さ種々顕識を遂げたが、本間から

日常食餌の上に充分考慮を掘っさせることになります。従って

の果物類を多く語り、一方ではて、食慾をすゝめる新鮮な野菜

母親が脚氣でも

授乳は差支へない

乳兒脚氣の治療に新説

で

垢

X

ケ

IJ

シ

美

女

上則機關印を行ひ得る見込みであ

得ない現就にある、一方果護

階では一般の態度に

同は九月一日合併の郊刀

選の研究を行ぶこと を闘る等、費材と腕み合せて幅 他の方法によって輸送の簡易化

いては既に遂僧督献の叛定に、」

から本機能観測が全能に重つて限。にかくつてあると見られてあるの意が関連があった。日からの違知開始、統といへる、要は今後の天候如何から本語の態態があり、おもり、目下の関語では地検施設をは地検施設

小猴の石および病虫に到する

度速かつたとはいへ持ち直した感 後好天塚さのため開花は一週間程

由部中のところ、このほど認可

展風、全盤機らしは安蚕に工場朝鮮石艦ゴム工業會社(資本金

八月上旬實施豫定の

果實價格の引下

スのの影響と含定後の国行権に

農林環衛ならびに統制曹毗を解説

杉山委員長および神戸取引所

| 横取理事等

これだけの御注意を!

美容に

の力を も科學

**榮養の缺乏から起る** 

脚氣や胃腸病に御用心

夏"

の

婦

部がおりません。 第次第取出負組合総會を開催して れ、當局の意画を質したのち、帰して取引原開問題に職し級級を重

生産の合理化が先決

が増配肥助を開始した結果、各道廠については國民糖力職間農物部

国時に合同すべく、合併 数を飾りつくあり、既に 内が観察の開始してあるが、 内が観察の開始したるが、 内が観察の開始したるが の趣感は解析できれるが の趣感は解析できれるが の地域に解析できれるが の地域に解析であるが、本年一杯に入合同念 が、本年一杯に入合同念

「地方を繋である、而して今回新に「戦のやうである」「地か器に揚出、十七年度像観に要」て適當な振合から 本十ケ年にて十萬月紙度の第二次 い。会後来のやうな融合もこのですが脚し脚に昭和于七年度より職 あら一日常り水田四反、田

先づ土地を與人

職業生報力の販売を増するために 計畫されるべき第二次自作農制定 る。の主眼は『大地で足のついた、所」所 の主眼は『大地で足のついた、所」所

第二次自作農計畫の主眼 西日本汽船

他の立石、晃陽二社も三十日、三 四百萬回)の成立により朝鮮門船 八月一日四日本戸織の削立郷曹を十一日夫々解散郷曹を開催するが を開催止式解散を決議した、なほ

施大名の 競役がい

て日本民族として祖先を同うして つて頭離することは生を學けた者 この危景にあって新しい機管をも 総吐式の重役庫構成も見むを得な て合同の條供となるのは重役の割

きた剛勝カタルを避した製品を外での表別も既がれます。 含まれて居ります。從つて「や胎児に必須の業養薬が豐富

いふのは悪臓制中のな

五國(地方により協定價格に日益)國六十銭、八十二日最

時局はの影響して

世界更のページに管て見ない してある人合同の際さっと定まっ 夏の姙婦の保健劑 S上述べました際な事は、避

ういふ成分はないので、たとひて眺気を綴すことが出来る。 が緩が削気でも凝紫な治療を行ってさへ行けば世乳を緩げてあっている。

D、E等のピクミンを初めを種 一といはれる豊富さの

閉進する酵素を棄備へて居り、を助け、腎臓や諸器官の機能を

著しく向上せることで髄膜炎の治癒率を低減し、淋疾、脳息にる肺炎の治癒率を息にる肺炎の死亡率

ピリデン剤なること最初の純正スルフアトリアノンは①吾國

かられてゐる『蘇州わかもと』 ◆…一般に胃腸炎炎の薬として る製養職として、みな様にお典 の通を整へる酵素や、脚気の特

その經過中段親が全く健康かり そうでなくとも極めて軽い脚気

> に優れて思ります。 けを異へるよりも効果がはるか

た乳児にもこれを服用させます (紙幣)わかもと」を配用し、ま「紙幣)かもと」を配用し、ま

とピタミンBや諸成分の綜合施

等にさいれた。 東京虫、南京虫

料領域に互り、その等…の諸点により各服作用を有すること

正確なる治療

田邊五兵衛商店

効くので評判の ニキビ吹出物に

狀球菌、桿菌、 菌等に對しても菌克狀球菌、桿菌、大腸

大 葡

母體し、乳の

見科の競技によりますと、重症との一例として、京都帝大小 ふことになりました。

動立した時に私利私益を先と

道無的と呼激さるべきであ

を<br />
許さない<br />
限度において

物資館組の練制を載すことは法律明といはおばならぬ。際取事文は

配給を職威とする、素公に律ると

続くはない。今日なほこのやうな

への想像技に到して維持で成に努力 大 て生計判別に選進してあるのは感

ればなられる関係の到付

今日に

えくとの見対であ、られたる上階な利益を計型し、間がける研究者が「別に、しかして消費者上間し難り

**製工した時に払利払船を先と | るのは敷職なる電機販売として目 るサービに低すとなるのは、物の4のは残縮を禁粛し、又は然 が、この類付関際によって取明す 豊著の便利を奈慮しせず、いはゆ利を発達するものではない。 はもちろんである。かくして業者 胃られないごとを地重として、消れた動物を維持を指するものではない。** 

が來たのである。事態以來、物資

にきびとり

新商業道德確立論

【完】

商人は物資の配給隊

經濟違反は最大恥辱

で、製するに新米穀年度の米の出れる効果は正に一石二鳥とされ はれの意識が全要がするに生命を指すると、 はれの意識が全要がするに生命である。 はれが、これを要するに生命である。 な、数にはついるを表するに生命である。

南、曜北の四道を幾すの南、曜北の四道を幾すの、中央地の合併を以って、中央地の合併を以って、中央地震での歌樂は十二道中地道に及び、咸南北、平 性の掘いものを選ぶとと
性の掘いものを選ぶとと

る選びとなった、從つてこの招

瀬を作り、高級高は磐様へると「休養行に伴よ却自安部のみを残す、 は、品種は習頭面種を選び製香品 よつてその大幅と決定、最早や合 なの形象を行なこと。 のみとなってあるが、京城電気側 乗業 ② 課籍 店商藏清海内

目が出席した。「電氣谷融長、安達茂師以下谷

夕刊後の市況 夕刊後の市況 ○一報費物品版面 ○一報費物品版面 ○一報費物品版面 ○一報費物品版面 ○一報費物品版面 ○一報費物品版面 ○一報費物品版面 胃腸の弱い方は

だ殊に艇嫗二三ヶ門と、七八ヶ近頃ピタミンBに非常に富ん

八月一日に開業

ちへられてゐたからで、最近でる一種の有響成分があるやうに 世乳の中に乳兒血氣の原因となに云はれてゐましたが、それは ~ さねばならの様

替は赤ちやんが脚気にかいる |

**重湯は、通常母乳に較べて乳の代りに用ひられる牛乳やりません。ことに断乳後の母** 消化 が辿くま

色白の

美肌を つくる

用なクリーム「今かけんとして別れるなる。 ろ 0

の

Sild v

「銀幣わかもと」のやりな難」とか説行は無理のない概にする類が出てゐますから、それを一ことが大切です。 様なことがありますから、変は登岐や長 でとしてその解釈職や流転する。 でなしてその解釈職や流転する。 では登して長時間 ◆…特に山や海に避暑される方 むべきです。一般にして長時間深 がぞをしたり、或は登山や長時間深 でする。 ができる。 がは、 ながないたのであれるがは は がなったり、 なは、 ないまする。 はいまする。 はいまる。 はい。 はいまる。 はっな。 はいまる。 はいまる。 はっな。 はっな。 はっな。 はっる。 はっる。 はっる。 毎日の便通も得られます。
、なは脚気の治療に大切な、
米や环芽米を食べる必要もな

化粧崩れが防げる

早く崩れるか?

乳を吐く

であるが、この劉策中最もその中

策の中心とならればならぬといは に止める工夫が新米数配給統制對

つき協議を遂げた、なは曹禄は三数権所長総譲のもとに左の事項に

上内東拓理事談 農場に轉換 梨木牧羊場

工業設立認可朝鮮石綿ゴム

武服場、各道關係官の臨席、吉和

、関地の賃貸は朝地以外に使用・可を参くべきものとす に満行されてあますか に満行されてあますか に満行されてのますか

堆肥增産運動

換金方法の改善と

資金準備計畫を急げ

行ふこと及びこれを可及的に少額といる者である

新年度の米穀對策

黎檢本所で開催 #・卅一の兩日 卅・卅一の兩日

物價問答

お化粧の美しさも げ る 崩

保ちも違ひます

品賣發邊田

地軸を壓して

電車の延長など 諸要求で陳情詰め

鈴川知事江南を視察

五割の大擴張

藏島青年隊幹部大會

から起っ

萩細工の奨励へ

東洛川の氾濫

惱み解消の對策

下市場の下水瀬吹製は職働四日午前九時より道會議至で山村呂内を職む東洛川継岸町一曹を開いたが、劉西部分會議に甘

速急の護岸工事着手を要望

肥料增產に補助

液溜完備に五年計畫

**經警陣を强化** 

領西各署員會議

るあ威權の百七千

聖佐 ト島夏城里和部

苗研究庁

洋服 裏地 のは人は 鬼が 一貫 一貫 地 のは人は 一貫 地 のは人は 河に開び河で河の致します。 東田商會 よいがほりの水く 相と四五十歳の内地在戦崩人 を求む 米倉町九三 水米倉町九三 文店 貞馨集二十歳前後か 事務 員又は其他に **とは** 第万人地で削削を塗む 拔 内、小兒科 《阿里·图里斯中面额》 不問午期中面额 一九九 原 图 原 柳 稻 四 明治即人口角 明治即人口角 

原料香水沙。 オリデナル香水風 保り

すまを美康健 さ養崩の肌あ 本舗 株式 安藤井筒堂 故に本品は お肌の 皮屑に榮養を與へ 自 化粧料で 康

衰弱は救はる 0

少女に講習

方論壇

高城漁港

夏休中を流汗鍛錬

防火の萬全へ

で 社川 サカ田の歌を 一 献金の花束

不用の者が出た報道 ビンをのみ眼

鏡

軟式野球試合

シネマと演奏

精育事で

雜

朝鮮政送協會

特别案内

穀倉地帯鐵原に凱歌

輸出品として好望!

京日案内

東地 北河嶋町一ノスー 京城東岩町四五八ノー四四 京城東岩町四五八ノー四四 東 別所できない。 東 別所できません。 東 別所を求む。 東 別所を求む。 東 別所を求む。 東 別所を求む。 東 別所を求む。

化學。 藥學、

三方面より研究の上 精製したクリームです

一資産凍結。半島の報復― 整調に膨売的調訊がデール次、生誌一等の諸問誌が駐職所者の歌音振行會の下に在議生勝人屋駅記述談論 - 金四十四萬風を増報する

半島人學館完全の温園田民等人則より記載すること一回、 教育覺書調

在滿半島人學童の

回動以をみたのガ 皇主國「巨民教育の根本方針

樺太で重體下村海南氏

消えた。金の威力

手も足も出ぬ四百名

日下流域中の機械化蔵が観音、日 きのが長谷川少将の熱辯

族のうべと努力が絶勤的に必需の理想必要現させるには純粹国

半島 に敷勢く在る外人総めても優れないし

萬六千三百餘圓

席國債なづこんな處か

の山を切倒し地向し中の同意に時頃気候府鎮室町山四〇雄に中東京域府鎮室町山四〇雄に中土・世九日に

について約二時間にわたつて 來た長谷川少将の一言一句は、 てドイツ銃後の襲動な器に襲れて

生活の建て直し

全なる運動の戦闘▲舎社、工煙位向上、武道、関策その他

所 は日本川 を示す京城市氏の際 唐 111日川 を示す京城市氏の際 内 111日川 を示す京城市氏の際 | 111日 | 1 覧えない熱心さ、先づ日本は歌

員をして戦闘國民生活機制を一階脱化、質疑の節度を聞るため次の

落葉松に結ぶ鮮滿一如

咸南から稚苗千二百萬本 ―

照官樣御歸京 鑑品・脱呂様には去る十

戦的道山林曹へ朝鮮カラマツ推出 | る麓だで、宇島郡落集松が大機化計画の完整を弾し、このほど | 種の取引でとの十一月までと

関が近域を式會社では、全臓 で熟証養的中であるが、七恵九 関電的 著典於と時よ戦闘 で熟証養的中であるが、七恵九

クこれは理想論ではあるが、<br />
こ ◇戦時經濟への協力強化 戦時統一

つたりするので、初めの中は随分

青田 【全北】私が行つた地

の名。ではた関かれた家家総計画 き取った祖軍な皆城でありる職職人の人力は認め事の信念で、日九十五人の江から真然は関う権の人力の信念を、日九十五人の江から真然は第3条の人力に関うを取け、その人力に関うを であるともいへる、知事の報告は 戦ひは總力だ

と草を貼いて鳴び、姚路の川岸職」に合ふかどうかは出 勝利に導く第一の力であ

職業にも強い級路を興へて同九時

盟事務問続長を深くうなづかせ、

開催、次の指導教を

里裡

衣 笠 産婦人科 <sup>医学博士</sup> 本笠 茂 電本5912

あせもたれ水虫皮膚病に中分り 疲れも去り全身に活気満つ!

が下る真剣さだ 鰤農村の下意に感激

生活の簡素化

便们 國民總力道

日本割箸工業所

幕務収締役 フキリップ・フラグラー・ルッセ・デキサス・コンペニー(チャイナ)リミデッポ(年七月三十日

は、 の関連な方法で仕上げ にの要職する「割 にの要職する「割 の買達も致します の買達も致します の買達も致します の買達も致します

文配人變更廣告

六年七月二十八日 光州地方法院 七月十四日之ヲ取消シシル明十五年二月十二

配するものはおでん国、食気

(個刑事逆に御用京族書をなし所) 一 で出せと翻唱して客! 施度に不審を抱き、邢 見せる主張したと

部残らず集合してみて非常に氣 金光「平南」こんな言には

のに出て感じたことは

としては共同数事場、託売所とい

近藤(本世)人物でをし

しった家のお客ラさんなど七十の切い 七十にもなる響さんでさ、一生戦い 七十にもなる響さんでさ、一生戦

田来ない戯ましい設飾でした。なった。献のてみずしたけれざる。、ほそれど下部つたのと買って対定でもり、明観では一寸見ることの めの間は配がとても低くこれと図・十人の響動と気配目ので象別的お若い郷人の単によってなされ ・ 本川 一 早北 1 しました。初から観える直勝や意思作りで象別のたものが田来、それらのものは ましたか

て、それがなかりくよく勝き

**茶川** 【平北】私は 山口線

花の乙女が肥擔ぎ

半島の女達に見せたい風景

本間(咸北)島根殿際田村の蘇

さんの家は牛乳屋をやってをられたのは曹嶽の東年でした、郡 日が助氏の未じ入から最非とい

人が三人あり、いづれも成績がよ

のようであった。 いっぱん できょう かいかい しょうしゅん かいかい しゅうしゅう しょうしん いっぱん はいい かいしょう しょうしん いっぱん はいい かいしょう しょうしん いっぱん はいい しゅうかい しゅうしん いっぱん まず、 内地の女の人がよく 観くしているのとなった。 しゅうじょう しょうしんりょうしょう

の一日を購入資法とうし、5一年職品で働いてある表に楽しいから、事法協議が、たので、ある日天の田部後女一人いしたのは、あらのあ方。で「町」同語を郵作してゐるといいなが、各別行づきますと、なまで上記書つて慰安のため、「豪医上無助と行うさした。なまでしまづきますと、このであります。そこ、けては天江藩まないといる勢へかの「日を購入資法とうし、5一年職品で働いてある表に楽しているのであります。大きには異するとのであります。

のに標準語をとても難じく問い、原授の校長先生も來て話さ

まとこ。とと 世山原西久帯の次村で、原際されば、この河の 郷の方法にしても産師の方法にしても産師の表されるかによく組を派には佛 戦つころます、私が行つを認著は、後妻を明くそ 間が アンカモー いっぱい はいい しょうしゅう

た家には男子も あて手が揃ってる

に変ときのお手傳ひ (高橋)=動力を使って上手 今日の天氣 **曇驟雨模樣** 

無代進星

豐橋市西八丁ァ 日本醫藥研究所 御心配の方)とぶこほり

加田北房地區 四十二元

( The Self of a ) ( The Self (朝鮮阿東南第三)

豐橋市公會堂前九二中尾本家

麻糸製 五分目 尋牛

酒井婦人病院

金布列第

泛統。金句

主要望講習所人科病院 一條 質

けーテ同意書ラボ 明二日迄二申込マレ度業組合ヲ設立ノルトナレリ

Ø

(M) 武田 長兵 衛 商店 法服务

**拾寮的効果を撃ぐ。** 不良等の胃腐疾患に對し

高齢者に屢々生起する原 乏症に起因する乳幼兒・

と共に、マラビン(B) ) たる榮養的効果を奏する と共に、マラビン(B) ) は

★フラビン(V・B)の作用 る乳酸菌中には、發育促 ヒオフエルミンの主体た

進素にして細胞賦活源を

とのフラビンは、特に發 るフラビン(B)を含有す 脇疾患に因る 栄養障害

脚

小兒下痢

消化不良

腸カタ

常習便秘

分務省ははサカ日夕別までには 会然公園な一分務容別としても 会然公園な一分務容別としても で行き仕場けこれたが、卅日在 でインタイヤ石澤峻領軍よりの公 によれば中月日石漆峻領軍と ル氏との「武曹県によつてその

重慶、火の海と化す

わが陸海軍佛印增兵

佛の國府承認

ろ無理の増派に関し國民政府有力

日蘭石油協定の

停止說は事實無根

ける外務省に公電

版は個々00単壁に擬付けにな

東国防衛の成立および修改に到する影響はけたし数人であるとし 「開発す九日国医」今回の日総は、助は中止される智楽・国政艦に製作の場合域の大きな事業のの物音域の大きな事業のである。

明治天皇御例祭

教育問題も大開題となり、在職史部の警院教育が、派内中等校へ職人、職學する場合の手鞭を方法 三、納科書の悪でな、大都において「、朝戦より支出すべき被策勢貢献派」こ、戦内中等校へ職人、職學する場合の手鞭を方法 三、納科書の悪であれておいて、一、朝戦より立由すべき被策動の無法がある。決道に乗ることになった、曹書内将は乗って業表をれる語であ

當然の增派

上海の第三國人平然

ととしてむしろ平然として見送っ

一、近の黑表準備

ける覺書に調印 懸案の在滿半島人教育問題 鮮滿間に圓滿妥結す

英彫

黎合

則の

歌

ポ
大

戦

用

器して已まなかったソ聯の

答を避く

と誰ったのみであった、その他士

立つ鳥の聲()

矢野橋村(畫)

獨空軍英本土强襲

送電=上炎車戦聯ソに彈中必の軍獨

九月を期して

英本土上陸作戰

チャーチル恐怖の警告

◇樱漆秀衣郎氏(鮮泉理事)府内 旭町二ノ四九に移轄 ◇屎木幹離氏(朝蛇社長)卅日夜 ○陳木幹離氏(朝蛇社長)卅日夜

重慶、ソ聯に特使

制近宮氏は日章師を掲げ鉄迎す我関展東部隊を帰田に増加、 時の録音

びと、正義日本に寄する信頼の 英米の侵略から解放される喜

野謀、蔣逆の震動なと断じて許 東亞共榮を建設の前に英米の

いお米が食へるなどと思つてゐ この時間下に、電年だから自

兵務部令制定」記事中・一・召集

を四本の手に託し帰印をして日」を四本の手に託し帰印をして日」とを悟つたのである。現動大学とした。

政府に規模を翻り獲表はないが、日本軍の増兵はす」の見解については来だなんら公式 タイ、増兵に好感

作となって現れた、殊にイギリス

の配飾は君々進められ、それに西 | 印に對しては行曲、ガソリンの帳 勝致を認定配飾されつ、あつた | を繋げて來た、これは英、米、重像 一方を認定に配飾されつ、あつた | を繋げて來た、これは英、米、重像

東亞 悪魔の歌い病害に

地理的関係および軍事的重要性かでに関係されてゐたとはいへその

ナメリカを先鋒とする民主々養

「人名伊九日回盟」 勝印共同院 | るか、最近の軍隊英米側の策略な | る蜀日馬籍県司衛圏の中に記さる

日佛印共同防衞成立まで

狙ふ第一

IJ

度重なる英米の魔手

共築の職立の職団たる信念の下に

ても東亜共争圏内の「環たる佛」※脳の動行に對し次のごとき見解に可の危険に動がより得すかくて、を下してゐる。日時日間の末時間の傷態定が成立。一、能小の英級は動唱な襲日的類したのである。

軍事同盟なご協議か

に離へる姿態の構へは成つた。

いきたいのでござ

、眼には淡をいつばいにはく承諾した。微も置ひょいとも……」

は強きの名残を誤っ

包圍陣 敵性側の 彦

歌も離く現在の 成監な 観察情然下 一世界内に住む 英米佐依の 重歌 脈 にしてゐることはいふまでもないが 一世

極東情勢協議 務次官と會見和關公使米國

廿八日の海鷲爆撃に大損害

戦をのがれて来たときの

これが、それられている。 罪を得ては慌敗 でをるらしう 母に老後の zollara

その為には、胎内に於て旣に終をなる小見を得るは、即ち至健全なる小見を得るは、即ち至 婦產始 呈鑑書明說及本見 (事の基中與人記名開新) 町都湖区東市安大 社會式株製製ドイロコ 元 安泰造製







な

はいき、 はいます。 はいまする。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいます。 はいまする。 はいます。 はいま。 はいます。 はっな。 はっる。 (土博津今の中)

吉川英治(作) [567] の人手を決

い研究

原因を明 高 今津博士の素匠し M 壓神經 -痛 **,** 治

以族大門

13 \_

話 東京電

中風

不

軍人遺家族に温い親心

明水臺に住宅二十戸を増設

京城府の隊員十一

予助線に活躍中であり「けて健養中の咸南直國民職力影響、なつた「即氏は領しく中跡と」との顧謝的計畫をもつて全額に壓「歌を終へ九月星々陽所の戦敗りと

八回、九百名を入所させる名づつ人所せしめる豫定で年十名のにおける關係議員を五十

所はいよく

動、重の<br />
・の<br />
造り<br />
師る<br />
の<br />
造り<br />
面<br />
の<br />
造り<br />
に<br />
あった<br />
の<br />
造り<br />
に<br />
あった<br />
の<br />
造り<br />
に<br />
あった<br />
こ<br />
に<br />
に<br />
こ<br />
こ<br />
に<br />
こ<br />
に<br />
こ<br />

龍中出身で鎌道局職者

た府内南山町六二五旅小道氏二女

翻飜たる日章旗に

男士達の胸は躍る

心激の南部佛印上陸の光景

る青年地域庁はその僕全職をつつ「と眺かな世別地域に指載さいよい、 を取憶地域による心泉の顕微を制一整によびじめが渡、消火、救養な と駆性地域による心泉の顕微を制一整によびじめが渡、消火、救養な と駆性地域による心泉の顕微を制一整によびじめが渡、消火、救養な と関係している。

【○○顧上にて三十自団図】記者は勝山側の勝力のもとに行 はれた態態の胃恐怖助上陸の響歌を〇〇賦上にあつていくいることを得て振い機の勝力のもとに行 はれた態態の胃恐怖助上陸の響歌

大概手ながら臓器の力を減し りまへん、モンベぐらみは響な 悪心をよと景瀬にしなさん紅癬から脂粉をかなぐり捨て ○三味待つばかりが能である。とになった 「大紅紫ン」といるとは ないます といなった 「おせあつめて細胞をつくること」といるといるとは、 これである といなった 「おせあつめて細胞をつくること」といるといるといるという。

方に五百メートルばかりの山が水ついて青々した水田が連りその後

**隣上には佛田官民が日の丸の旗を** 

姐さん連ぶ總力體制

お古の『紋付』でモンペ作り

戸の軍人住宅を建設し無の誰な脳家族達を収容保護することとなった

家庭には南観のほか四人の兄妹が「され真郷が傷に配って出動した、「蛇出すことになった とて知られてあた」 り出源 探制を撃かれ自和出源が許ら 乞笑の正式調査と領議な巡察にして知られてあた。

東大門署が調査

成南總力訓練

離常 各百貨店の構

正に無血増兵

將威無量

とづき呈車は廿九日南部勝取にみた日帰山共同原産の稼補にも 異を行ったが、この観期的

運動の第一線指導者を察成しよう「不均な」者共は、その後跡を絶って、成製電話」年に九百餘名の郷力」 いお次を順駆した 見話しい行沸多作 とかどうか、あれから | 瀬間目の | いので | 一切で |

一杯交的手腕を

フイラリア

**竇子の亞興よせ殖よめ産** 

**日**りよ

京同校

イの見ヶ島

悪な鍵に緊張と喜びの色があられ に立つ勇士選の胸は職るのだ、夏 に立つ勇士選の胸は職るのだ、夏

でも買切れでも買切れ

大ぐ陽は眼を射し肌を汗の生活であつた、赤

輸送船團を護る勇士達

「現代園田にも入るが、上り湯」して熈市、破砂なと椒酷と割物一様は園田にも入るが、上り湯」して熈市、破砂なと椒酢と割物の概念がかか、ると概章と全く 日から第カラ 日本・歌をみて上りませんが、雪かかのでかか、ちゃんであるが、上り湯」して熈市、破砂なと椒酢と割物一種の一般である。

上ゲ靴製アミッツク卸賣 大成工商社ゴム靴部

卅日朝の天氣概況

ためになればし、

佐面巻に一杯だけで三日に である

いけだ、海の勇士のこの苦しい生

晝酒は絕對嚴禁

新町遊廊が自發的に申合せ

赤誠の半島青年

できせ九ヨ千8人時から計計級談 「機能を如や宮原は新町健膨蝦扱台」、及場合に無理な演奏をする 「ないこと」、な場合に無理な演奏をする 「は独国に推通な演奏をする」、は独国に推通な消費をする

匿名で感激の國防献金

しませう<br /> 總聯から全鮮愛

の自覇、實践方法を取り決め、さ

記々の主人然、歌監験 本間場の ・ 一字なん(きむにはその後職女社豊の ・ 一野の軒に付り南室町に住む警告 ・ 一覧の軒に付り南室町に住む警告 ・ 一覧人を押する一番の女性から ・ 一に収して下さい々と扱って来た ・ 世 春見さんへ 野報×本部 また同情金 な人生巡日 記ゃの主人ぶ、鰕崎城入郡県南砂 にもの主人ぶ、鰕崎城入郡県南砂



地人向 用綿布の

吳 子上げ現品の入荷次第御配給致しまでくは臭服店にて御買求めを願ひました。就いては 愛國班長發行の證した。就いては 愛國班長發行の證限り御出産乳兒用として オランダ 商貨 組 合店 聯 組 合

會合

即 水 哲 夫·前 服 部 富



配給



七米書の最高争る勇ましい雪合戦これ







昭和十六年七月三十日 昭和十六年七月三十日 昭和十六年七月三十日 昭和十六年七月三十日 昭和十六年七月三十日 日本 10年12年 10年12年 10年12年 10年12日 10年1 南鮮合同電氣株式會

唱 Ŋ

ある。 窓し我々歌が家が飲りに處

座談會などに見える

半島婦人の熱意

パナナの以のしき方

處女の目まひ

離乳期の食餌

朝鮮取司令部に於て軍職としての

明治町に開設 明治町に開設 野踊研究所

大日方傳君も参加し 捗る 君

ご僕の撮影



松田黎光君を悼む

藝術即清貧の人



(星通グロタカ) 町日春市町甲 会式株晶水梨山 (新年度・第五四東海流

東京小石川 大日本雄辯會講談社 謹謹

中戰英

キナコ

中昌并

神西 住册

朝日座の漫才

力

繪本をお與へ下さい

樂しいお友だちに

美人への抽籤

琴(演) 方【酱】

教師の社會的地位

教育時感四

井病院長

野菜のカレー煮

南海俠勇傳

續連の奇怪絶凄篇全 遠番志吉村川川小京原 山川村久宏文京 政東京 瀬介喬雄 瀬介喬雄 街の慄戦」。[闇の浪激 **熱」。** 力

**沙湖 胡白蘑**